

# こうちこどもファンド事業成果報告書(子ども用)

※この報告書は子どもたちが自分の言葉で書いてください。

6年 2月 19日

## 1 団体の名前

ふりがな	でいふえらんと
団体の名前	Diff é rent

## 2 活動のテーマ

地域との関わり × 防災
--------------

## 3 活動の内容

① 活動の時期	② 活動の内容
2023年7月	①今後の活動のための打ち合わせ ②トルコ基金のためのポスター制作
2023年8月	①株式会社技研製作所に見学・活動紹介 ②防災イベント「こくさいぼうさいいらっさ〜い」のポスター制作 ③上記イベントに協力して下さる団体(Mteens/九重naturalチーム/こうち減災女子部)の方との打ち合わせ ④こうち減災女子部さんの協力のもと、バッククッキング実施 ⑤トルコ基金(9/10まで)
2023年9月	①防災秋祭りに参加 ②防災イベント「こくさいぼうさいいらっさ〜い」に向けて広報活動 ③トルコ基金の報告
2023年10月	①運営スタッフの説明会ならびにトイレ実験の実演 ②あさひ防災フェアに出展 ③防災イベント「こくさいぼうさいいらっさ〜い」の開催
2023年11月	①ものづくり総合技術展2023(ものメッセ)に参加 ②協賛企業に向けて、お礼状・報告書の送付
2023年12月	①こうちこども未来ビレッジに出展 ②Diff é rent新規加入メンバーとの打ち合わせ
2024年1月	①きみのたねこうぼうさん主催のワークショップに参加 ②後輩主催の防災イベント「まなぼうさい」に向けての広報活動 ③防災イベント「まなぼうさい」開催 ④KOCHI NPO AWARD2023に向けた書類制作
2024年2月	①KOCHI NPO AWARD2023審査会活動 ②こうちこどもファンド報告会に向けた報告書の制作
2024年3月	活動報告会

#### 4 まちづくりの効果

活動後の感想と、自分たちが活動して、まちがどんなふうになくなったと思うか書いてください。

##### <感想>

活動を続けて3年目になり、毎年イベントに参加してくれている方がいることを知って、自分たちの活動が地域の方々の防災意識の向上とコミュニティ作りに貢献出来ていることを実感しました。また、イベントへの取り組み方を変えた結果、毎年来場者数が増えていることで自分たちの活動が間違っていなかったことを感じとても嬉しかったです。

##### <まちが良くなったと思うこと>

高校生である自分たちが防災について活動していることをイベントの準備・開催を通して地域の方々に伝えられたことで地域の活性化や、活動している人たち同士の繋がりを作ることが出来ました。

#### 5 気づきポイント

活動を通して気づいたことや工夫したこと、反省点などがあれば書いてください。

##### <活動前にたてた目標や計画通りにできなかったところ>

- ・クラウドファンディングの実行
- ・トルコ募金の早期実施
- ・バッククッキングをイベントで行うこと
- ・ミニイベント開催が遅れたこと

##### <なんでできなかったのか、何につまづいたのか>

クラウドファンディングはスケジュールに余裕がなく、今年の目標の一つである後輩の育成と並行してDiff é rentの自立を行うのは難しいという理由で行うことができませんでした。

いち早く寄付するために当初トルコ募金は審査会を通ったあと直ぐに行うことを計画していましたが、学校行事の中で行ったほうがより多くのお金を寄付していただけるのではと、延期しました。

バッククッキングを実際にお客様と行うのは、有事のときに責任を取れなかったりコロナ感染の危険もあったので断念しました。

##### <つまづいたとき、活動を進めていくためにどんな工夫をしたか、または、どうすればよかったと思うか>

クラウドファンディングの代わりに「KOCHI NPO AWARD 2023」という、プレゼンを課す選考に通れば助成金を受け取ることができる審査会に応募しました。その他にも、企業様からの助成金をいただくという方法を取りました。

トルコ募金は文化祭周辺で行うことで生徒だけでなく、来校者の方からも寄付をしていただき、最終的に14001円の寄付をすることができました。

バッククッキングはパネル展示としてイベントで設置したり、トイシ実験のブースのなかで説明を挟むなど工夫しました。

#### 6 今後の展望など

今後自分たちの活動をどのように続けていきたいかなど、自由に書いてください。

これまでの活動は学校周辺に限ったコミュニティ形成であったが、これからは高知市全体を巻き込んだ活動に広げていきたいと考えている。より多くの人に私たちの活動を広げ、防災の意識をより広げていけるようにしたい。また、現段階で、学校において私たちの活動は、有志での活動である。しかし、このままだと、持続的な活動をしていくことが困難である。そのため、委員会やクラブ活動など、公に認められるものとして位置付けをしていきたいと思っている。このようなことが実現すれば、私たちが卒業したあとも、地域と学校を繋ぐシステムを国際高校、そして後輩に残すことができる。これまで築いてきた、地域と学校をつなぐシステムを定着させていきたい。

7活動の様子がわかる絵や写真があれば紹介してください♪

他団体の方々とのミーティングの様子（8月）と、SAメンバーとの実践練習の様子（10月）



防災イベント「こくさい ぼうさい いらっさい」当日の様子（10月）



後輩育  
月)

(2



# Différent

## 令和5年度決算報告書

	収入の内容	予算額	決算額	内訳(単価・人数など)
収	ファンド助成金	200,000 円	117,351 円	
	寄付	0 円	5,000 円	防災イベント協賛金 5,000円×1社
入	募金	0 円	16,038 円	国際高校文化祭 14,001円 こども未来ビレッジ 2,037円
	合 計	200,000 円	138,389 円	

	支出の内訳	予算額	決算額	内訳(品名・単価・個数など)
支	印刷代:ポスター	10,000 円	48,264 円	チラシ4,159円+銀行振込手数料(110円)【⑤】, ポスター・チラシ19,554円+銀行振込手数料(110円) 【⑫】、チラシ4,158円【⑭】、チラシ5,248円【⑯】、 ポスター8,531円【⑰】、チラシ6,394円【⑱】
	印刷代:ちらし	20,000 円		
出	印刷代:リーフレット	30,000 円	0 円	なし
	パッキング 避難所模擬体験費用	50,000 円	14,052 円	パッキング食材費7,772円【②】 施設利用料6,280円【③】
	イベント費用	80,000 円	61,869 円	別紙①イベント支出内訳・支出証明書 参照
	講師代(謝礼金)	10,000 円	0 円	なし
	募金	0 円	14,204 円	日本ユニセフ協会 14,001円【50】 こうち未来基金 203円(支出証明書参考)
	合 計	200,000 円	138,389 円	